

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-503308 (P2005-503308A)

【公表日】平成 17 年 2 月 3 日 (2005.2.3)

【年通号数】公開・登録公報 2005-005

【出願番号】特願 2003-530589 (P2003-530589)

【国際特許分類】

**B 6 5 H 35/07 (2006.01)**

**B 6 5 H 37/04 (2006.01)**

【F I】

B 6 5 H 35/07 P

B 6 5 H 37/04 B

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 8 月 12 日 (2005.8.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

テープヘッドであって、

i) 基部と、

i i) 該基部に取付けられたテープロールホルダと、

i i i) 該基部に取付けられ、テープを表面に貼付するテープ貼付ローラであり、当該テープヘッドが該テープロールホルダから該テープ貼付ローラまでのテープ経路を含むものである、テープ貼付ローラと、

i v) 該テープロールホルダと該テープ貼付ローラとの間の該テープ経路に沿って該基部に取付けられ、テープを切断してテープの除去可能部分を形成するカッタと、

v) 該カッタと該テープ貼付ローラとの間の該テープ経路に沿って該基部に取付けられ、該テープの該除去可能部分を取り除くリムーバと、  
を具備するテープヘッド。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のテープヘッドを含むテープアプリケーションタであって、

該テープヘッドに動作可能に連結され、該テープヘッドを x 軸方向に移動させる x 軸アクチュエータと、

該テープヘッドに動作可能に連結され、該テープヘッドを y 軸方向に移動させる y 軸アクチュエータと、

をさらに具備するテープアプリケーションタ。

【請求項 3】

表面にテープを貼付する方法であって、

a) テープ裏材と該テープ裏材上の接着剤とを含み、ライナが取付けられているテープを用意するステップと、

b) 該テープを切断して、第 1 テープ部分と、第 2 テープ部分と、該第 1 テープ部分と該第 2 テープ部分との間に位置する該テープの除去可能部分とを提供するステップと、

c) 該ライナから該テープの該除去可能部分を取り除くステップと、

d) 該ライナから該第 1 テープ部分を分離するステップと、

e) 表面に該第 1 テープ部分を貼付するステップと、  
を含む方法。